



臨時休校の延長4月25日(土)~5月10日(日)について

全国において緊急事態宣言が出されるとともに、香川県においても感染者が増加していることから、香川県教育委員会から小中学校の臨時休校期間延長の要請があり、観音寺市においても市内統一で小中学校の臨時休校期間延長を決定しました。

子どもたちにとっては、新学年の新しい教科書で勉強したいという気持ち、新しい学級に早く慣れて、友だちと楽しく過ごしたいという気持ちを我慢しながら日々過ごしていることと思います。国全体で不要不急の外出を避け、この病気を封じこめなければいけないときですから、もうしばらく辛抱してください。

保護者の皆様には多大なご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



普段、子どもたちの元気な声で包まれる校舎も、今は静かに学校が再開される日を待っています。

観音寺市学習サポートについて



これまで復習を中心に家庭学習を進めていたと思いますが、臨時休校の期間が延長になったことで、子どもたちが自分で新学年の教科書やワークシートを使って学習を進められるよう、柞田小の先生たちも参加した観音寺市小学校部会で「学習サポート」を作成しました。5月10日(日)までの課題は新学年の予習内容が中心となっています。一人で解答できないところについては、残しておいていただいてもかまいません。特に教科書のページを示しているところについては、学校であらためて授業を行いますのでご安心ください。

今の子どもたちをはげますいい言葉がないかなと探していたら、まつたこうのすけ松下幸之助さんという、今のパナソニックをつくった有名な人の言葉に出会うことができたので紹介します。

悪いときが過ぎれば、よい時は必ず来る

おしなべて、事をなす人は、

必ず時の来るのを待つ。

あせらずあわてず、静かに時の来るのを待つ。

時を待つ心は、春を待つ桜の姿といえよう。

だが、何もせずに待つことは僥倖（ぎょうこう）

を待つにひとしい。

静かに春を待つ桜は、

一瞬の休みもなく力をたくわえている。

たくわえられた力がなければ、

時が来ても事は成就（じょうじゅ）しないであろう。

